

海と日本プロジェクトin千葉県 海の魅力発見隊



「海と日本プロジェクト」 海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、日本財団と総合海洋政策本部（日本政府）、国土交通省を旗振り役に、オールジャパンで推進する全国的なプロジェクト。A海を学ぶ B海をキレイにしよう C海を味わおう D海を体験しよう E海を表現しよう—の五つのアクションを設定し、地元テレビ局を事務局に自治体や地域の企業、大学、町づくり団体などを巻き込み、各県でオリジナルの企画を実施している。

THE NIPPON FOUNDATION 海と日本 PROJECT in 千葉県

海の恵みの尊さを実感 体験・学習成果を壁新聞に

海の恵みの尊さを体感して。県内の小学生が千葉県と海の関わりや漁業について学ぶイベント「海と日本プロジェクト」in千葉県 海の魅力発見隊が8月10日、南房総市内などで行われた。参加した小学生10人は千葉県漁業の歴史を学習した後、簀立（すだて）をはじめとする伝統漁法を体験。締めくくりとして「調査結果」をまとめた壁新聞の「号外」を作り、一人一人学んだことや感じたことを発表した。

千葉県沖の太平洋は、暖流と寒流が交わる日本有数の好漁場となっている。銚子・九十九里は大型船によるイワシ・サバなどの巻き網漁、サンマ樺太を海に囲まれた千葉県。昔から海の恵みによって生活が支えられてきた。今も受け継がれている千葉の伝統漁法の体験を通じて、千葉県の将来を担う小学生たちに海の恵みの大切さを再確認してもらおうのが今回のイベント。

小学生らは8月21日、千葉市中央区のチパレに集合して活動をスタート。県立中央博物館大多喜城分館の高橋寛さんから、明治時代に行っていた漁場の保護の方法など千葉県の漁業の歴史に関するレクチャーを受けた。同日午後は伝統漁法についてインターネットで調査。千葉県は全国1位のスズキをはじめイセエビ、アサリなどの漁獲量が全国トップレベルにあることを確認した。

翌22日は木更津で簀立を体験。簀立は干潟に簀を立て満潮時に入った魚を干潮を待つて捕まえる伝統漁法で、小学生たちは実際に海に入り、カレイやイカなどを取った。

10月21、22日は船橋市と南房総市で活動。船橋では底引き網漁を「調査」、江戸時代に徳川家に魚や貝を献上していた船橋周辺の海は「御菜浦」と呼ばれていたことや、漁の安全と豊漁を祈願する船橋のお祭り「水神祭」を学んだ。その後、南房総市に移動。エールを始めたイセエビ、アサリなどの漁獲量が全国トップレベルにあることを確認した。

翌22日は木更津で簀立を体験。簀立は干潟に簀を立て満潮時に入った魚を干潮を待つて捕まえる伝統漁法で、小学生たちは実際に海に入り、カレイやイカなどを取った。

最終日の同日29日は再びチパレに集まり、壁新聞作り挑戦。千葉日報社読者サービス室の渡辺館室長から、新聞作りの流れや記事の基本的な書き方を教わった後、5人ずつの2班に分かれて記事の執筆へ。5人が簀立や底引き網漁、海の資源保護などのテーマを分担して、A5判の「原稿用紙」に手書きで調査結果をまとめた。

テーマを分担して調査結果をまとめる

千葉のアワビ栽培

アワビは、殻が石灰質で、殻の表面は滑らかで、殻の内側は滑らかで、殻の厚さは約2センチメートルです。アワビは、殻の表面が滑らかで、殻の内側が滑らかで、殻の厚さは約2センチメートルです。

安田 帆南美 6年

漁師さんにはただ魚を探っていくだけではなく、資源を大切にすることが大切だと思いました。あみの目を大きくして小さい魚を探らないようにしたいです。漁師さんが海を好きだからなんだと思いました。

千葉の漁業の歴史

漁業の歴史は、古くから続いています。漁師さんたちは、海を大切にしています。漁業の歴史は、古くから続いています。漁師さんたちは、海を大切にしています。

小林 美友 6年

これまで3回のイベントを通して、いろいろなことを学びました。簀立は特別な魚が釣れたことでも楽しかったです。また、事前学習では千葉の漁業の歴史についても学びました。エビ網漁は、楽しくて残念でしたが、すごく楽しかったです。

千葉の海の特色

千葉の海は、温暖な気候で、魚が豊富です。また、海苔の産地としても知られています。千葉の海は、温暖な気候で、魚が豊富です。また、海苔の産地としても知られています。

山本 穂希 6年

いままでもっと知らなかつたことを知ることができて楽しかったです。雨の日もあつたけれど漁師さんは魚を探っているのがすごいと思います。初対面の子とも仲良くなれて、同時に海の事も学べて楽しかったです。特に簀立が楽しかったです。

伝統漁法 底引き網漁

底引き網漁は、干潟に網を敷いて魚を捕まえる漁法です。昔から使われてきた伝統的な漁法です。

土橋 梵乃佳 5年

千葉県のさまざまな伝統漁法を知ることができてとても楽しかったです。台風21号の接近で体験できなかったのがあり残念でした。また、日本プロジェクトに参加してみたいと思いました。海が好きになりました。

現在の漁法

現在の漁法は、機械化が進んでいます。昔と比べて効率的に魚を捕まえることができます。

中橋 海陽 6年

千葉の漁法が学べてとても楽しかったです。簀立が採れたときは、嬉しかったです。きれいな海が続いてほしいと思います。

アワビ栽培

アワビの育て方は、水温と餌の管理が重要です。アワビの育て方は、水温と餌の管理が重要です。

間瀬 茜 5年

私は、海と日本プロジェクトを通して一番楽しかったのは簀立です。簀立でいろいろな魚を釣ったのが一番楽しかったです。

底引き網漁

底引き網漁は、干潟に網を敷いて魚を捕まえる漁法です。昔から使われてきた伝統的な漁法です。

中橋 星湖 4年

海と日本プロジェクト千葉県編は今日で終わりだけど、泊まった簀立をしたら、食べ物を食べたので、楽しい5日間でした。今後いい思い出になります。

簀立漁

簀立漁は、干潟に簀を立てて魚を捕まえる漁法です。昔から使われてきた伝統的な漁法です。

小林 美亜 4年

いままでも簀立や底引き網漁、エビ網漁を体験して楽しかったです。海のことばかりで、前より海が好きになりました。

底引き網漁

底引き網漁は、干潟に網を敷いて魚を捕まえる漁法です。昔から使われてきた伝統的な漁法です。

岡本 宮弥 4年

家でできないことやいろいろなことができてよかったです。簀立や底引き網漁など楽しかったです。海と日本プロジェクトに参加できてとても楽しかったです。

底引き網漁

底引き網漁は、干潟に網を敷いて魚を捕まえる漁法です。昔から使われてきた伝統的な漁法です。

小山 航 6年

エビ網漁ができて楽しかったけど、簀立は楽しかったです。正直勉強は大変でしたが、全体的に楽しかったです。

